浜辺から空へ、

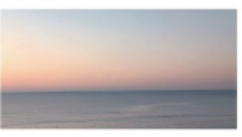
空気感が移ろう断面体験

湘南らしさを視覚的モチーフだけでなく、空間体験として内包する
通過から滞在へと移行する体験を、段階的に感じさせる
吹き抜けによる上下階の連続性を、共通の世界観でつなぐ

7th FLOOR

空　air / brightness / expansion

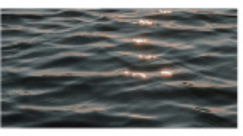
屋上との結節点
小田急湘南ゲートと空・屋外をつなぐ最終層
空にひらかれ、思考がほどける層



6th FLOOR

水平線　linear / focus

カフェ / 物販
学習スペース・静かな滞在空間
集中と余白が共存する層



5th FLOOR

沖　flow / memory

展示・ギャラリー
回遊するような緩やかな移動
学びと記憶が蓄積される層

4th FLOOR

沖　depth / quiet

図書館ラウンジ / 学びの入り口
にぎわいから静けさへと切り替わる
人との距離が広がり、思考が深まる沖の層

3rd FLOOR

浅瀬　neutral / calm / transition

レストラン / コモンスペース
流れが緩み、たまりが生まれる層
商業から文化への橋渡し
浅瀬のように、気軽に足を浸し長く居られる空間

2nd FLOOR

磯　stone / shadow

江ノ電改札 / 商業
江ノ電改札と接続し、人の流れが交錯する
磯ように動と静、日常と観光がぶつかる

1st FLOOR

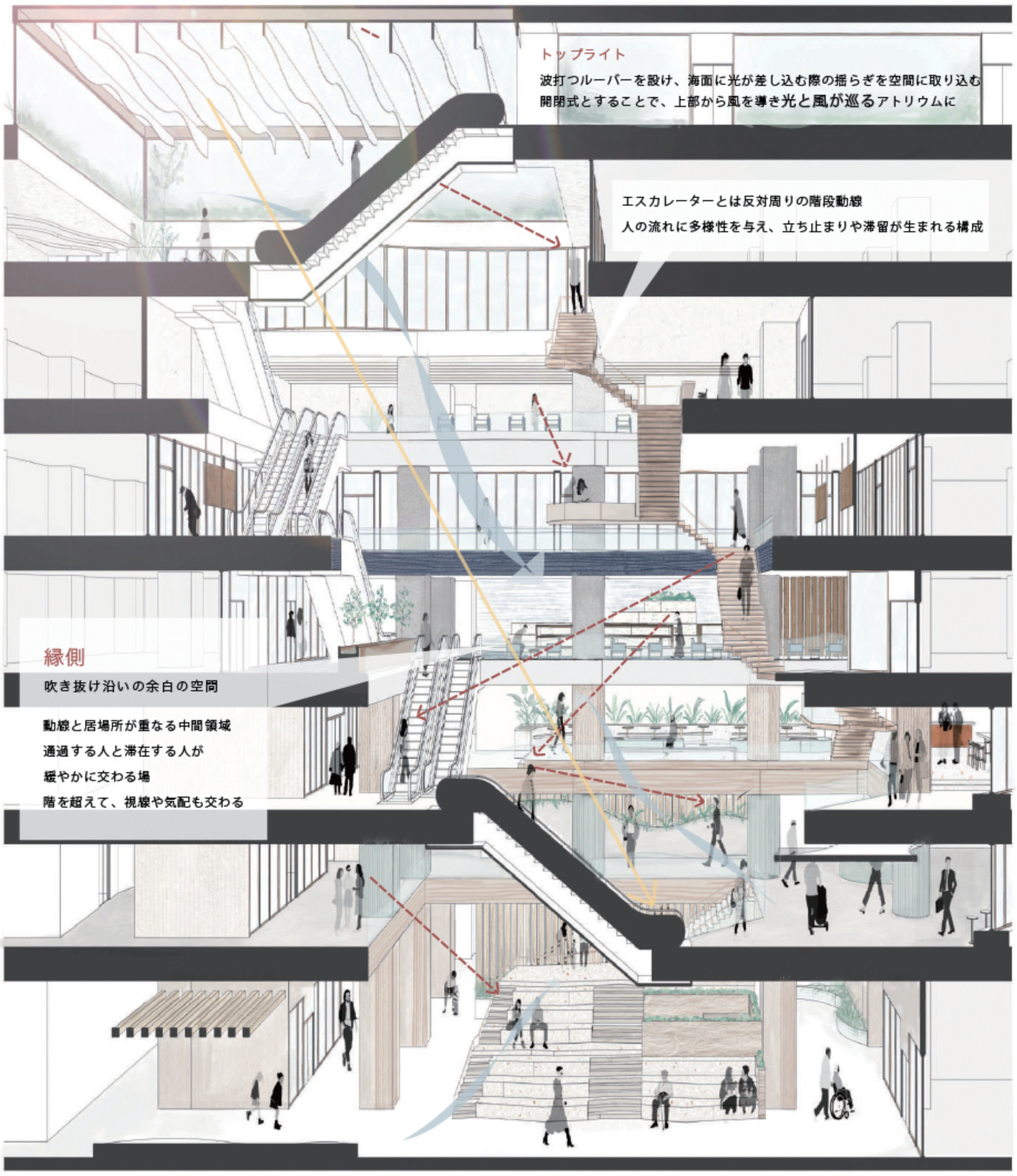
浜 辺　sand / warm / open

駅前 / エントランス / 商業
駅前から人が流れ込む
誰でも立ち寄れ、立ち止まれる、
まちとの境界を曖昧にする「ひらかれた場」

視線計画

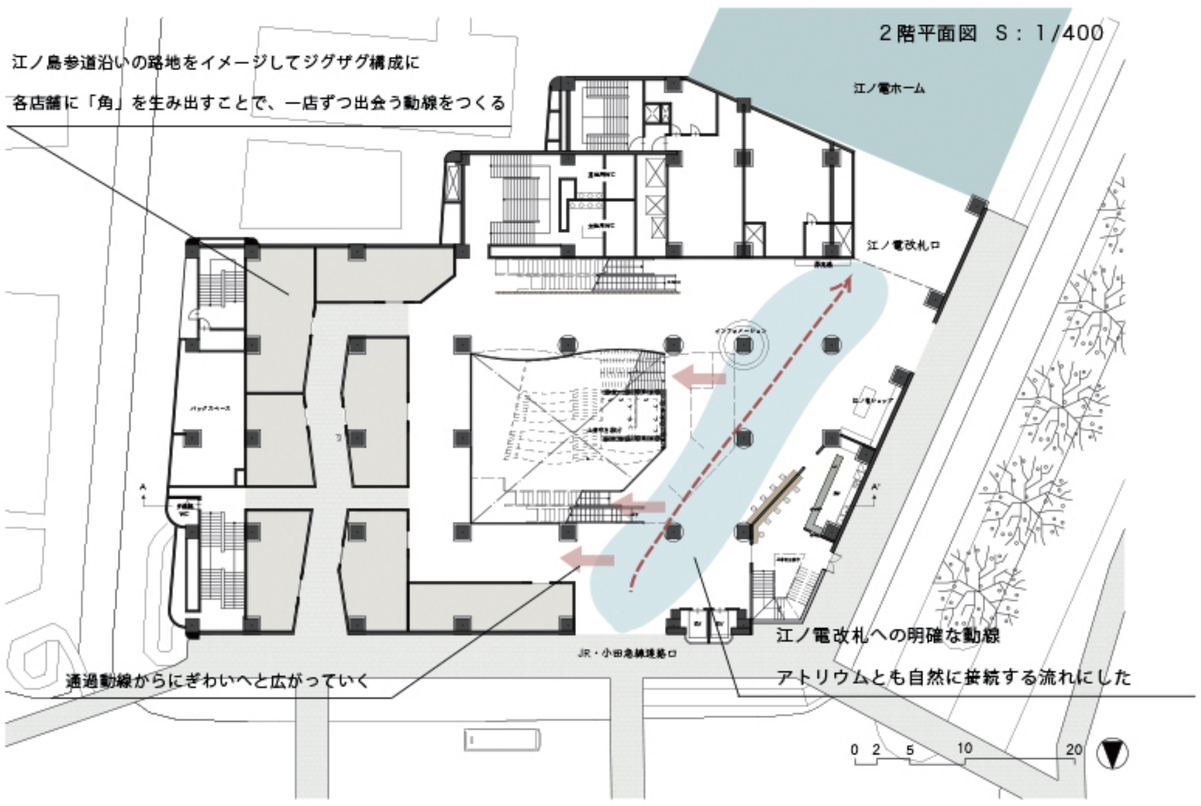
吹き抜けを介して上下階の活動が視線で緩やかに **つながる**
斜行するアトリウムにより視線が段階的にずれながら **重なる**
通過と滞留、 動と静が視線によって **交錯する**

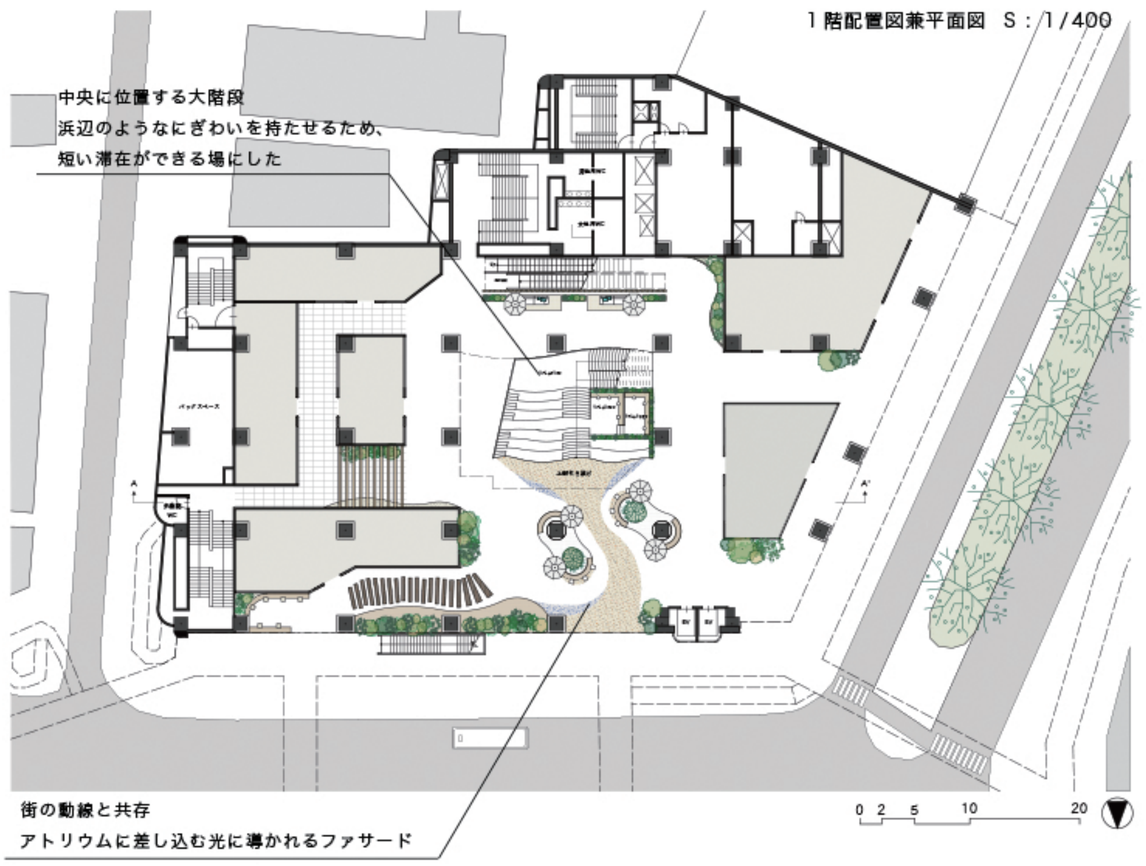
エスカレーターはわずかに位置を **ずらして** 配置
昇降中もアトリウム内部への **視線の抜け** を確保



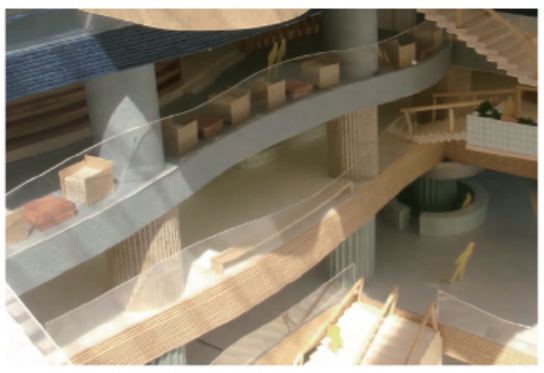
静

賑

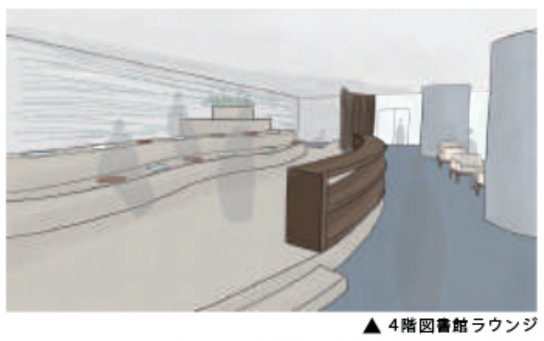




▲ 2階 ES から江ノ電改札を見る



▲ 各階の吹き抜けは長手方向に緩やかな曲線を与える
直線的な構成を和らげ、湘南の海の流れを感じさせる



▲ 4階図書館ラウンジ
小上がりの空間でミニセミナーを行えるようにした

▲アトリウム断面を斜めから見る

▲アトリウム内部から見上げる

▲ 1階大階段

▲ 5階から7階までの階段動線

流れの中のたまり

流れの中に生まれる踊り場を滞留の場として活用
移動と居場所が重なる

ファサード

吹き抜けの構成に呼応して、外からも見えるテラス席を斜めに配置
ファサードには波のようなリズムをもつルーバーを設けることで
内部の動きと湘南らしい表情を表している

北側ファサード　　1/150模型